平成29年7月24日　20時30分
秋 田 河 川 国 道 事 務 所

梅雨前線による大雨に伴う洪水【河川防災情報】（第5報）

河川災害対策支部『警戒体制』に移行

秋田河川国道事務所では、梅雨前線に伴う大雨の影響により、氾濫危険水位を超えたため河川災害対策支部『非常体制』を発令し監視を行っておりましたが、水位は子吉川の水位観測所で水防団待機水位を下回り、雄物川の椿川水位観測所で避難危険水位及び避難判断水位を下回り、今後も水位の減少が見込まれるため、河川災害対策支部を『警戒体制』へ移行しました。

また、秋田市の要請により、7月23日16:35から秋田市仁井田地内において実施していた、古川の排水作業は雄物川の水位低下伴い、7月24日20:20に作業を終了しました。

1. 秋田河川国道事務所の体制【河川】

体　制	注意体制	警戒体制	非常体制	警戒体制	注意体制	解除
日　時	H29.7.22 18:20	H29.7.22 21:05	H29.7.23 9:00	2017年7月24日 19:00		

2. 管内水位状況　　【　2017年7月24日　20時00分　時点　】

河川名	水位観測所	水位	状況	水防団待機水位	氾濫注意水位	避難判断水位	氾濫危険水位	備考
子吉川	矢島	1.60m	―	2.900m	4.100m	－	－	
子吉川	明法	0.32m	―	1.500m	2.200m	4.000m	4.700m	
子吉川	二十六木橋	1.08m	―	3.300m	4.000m	5.600m	6.000m	
雄物川	椿川	6.88m	下降中	5.600m	6.600m	8.000m	8.100m	
石沢川	鮎瀬	0.80m	―	2.500m	3.400m	4.200m	－	

3. 管内情報（水防団活動状況、被害状況、対応状況　等）
・特になし。

4. 今後の見通し

・雄物川の水位は減少する見込み。

〈記者発表先：秋田県政記者会〉

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　秋田河川国道事務所
〒010-0951　秋田市山王1丁目10-29
TEL　018-823-4167（事務所代表）
副所長（河川）　泉谷　敏広　（内線204）
調査第一課長　栗田　政芳　（内線351）